2012 年 10 月 29 日

野村不動産ホールディングス株式会社

（コード番号：3231　東証第一部）

報道関係者各位

2013年３月期第２四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　取締役社長：中井　加明三）は、本日、2013年３月期第２四半期連結決算（2012年４月１日～2012年９月30日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成25年３月期　第２四半期決算短信」を併せてご参照下さい。

＜ハイライト＞

■2013年３月期第２四半期における連結業績は、売上高が2,225億円（前年同期比46.9％増）、営業利益が309億円（同69.9％増）、経常利益が252億円（同130.8％増）、四半期純利益が132億円（同163.8％増）となりました。これは主に、住宅分譲事業において、販売状況が順調に推移したことに加え、一部商品の計上期が東日本大震災の影響に伴い前期から当第１四半期に変更となったこと等により計上戸数が増加したこと、及び同事業の利益率が向上したこと等に因るものです。

■住宅事業セグメント・・・住宅分譲部門では、マンションと一戸建てを合わせた計上（引渡）戸数が2,114戸（前年同期比1,153戸増）と大きく増加したことに加え、利益率が向上したこと等により、増収増益となりました。また、契約済未計上残高は5,451戸（前年同期末比1,462戸増）となりました。なお、通期の売上計上予定5,800戸に対する当第２四半期末時点の契約進捗率は、91.9％と順調に推移しております。

■賃貸事業セグメント・・・保有物件の稼動率の向上に向け、リーシング活動に注力した結果、当第２四半期末時点の空室率は1.9％（前期末比△0.4ポイント）となりました。また、収益不動産の売却は減少しましたが、NREG東芝不動産の住宅分譲事業の収益が寄与したこと等により、増収増益となりました。

■通期業績予想の変更・・・現時点までの事業の進捗状況と今後の見通しを勘案した結果、期初に発表した業績予想から、売上高を70億円減（1.3％減）の5,160億円、経常利益を20億円増（5.0％増）の420億円に変更します。なお、営業利益、当期純利益の業績予想数値に変更はありません。

■セグメントの変更・・・中長期経営計画の策定にあたり管理区分を見直したことにより、当第２四半期よりセグメントを変更しました。詳しくは「平成25年３月期　第２四半期決算短信」をご参照下さい。

以　上

（添付資料）

平成25年３月期　第２四半期決算短信

2013年３月期第２四半期決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産ホールディングス株式会社　広報IR部（北井・平野）

TEL03－3348－8117 ・ FAX03－3343－0445